

# 小山広域クリーンセンター管理棟空調機更新工事

## 図面リスト

図面番号	図面名	縮尺	図面番号	図面名	縮尺
M-01	特記仕様書(その1)		M-08	管理棟 1F換気設備平面図	NO SCALE
M-02	特記仕様書(その2)		M-09	管理棟 2F換気設備平面図	NO SCALE
M-03	特記仕様書(その3)				
M-04	機器表				
M-05	管理棟 空調 換気系統図	NO SCALE			
M-06	管理棟 1F空調設備平面図	NO SCALE			
M-07	管理棟 2F空調設備平面図	NO SCALE			

小山広域保健衛生組合



## ○29 過積載対策

- ダンストラック等による過積載等の防止については、次のとおりとする。
- 積載重量制限を超過して工事用資材を積み込まないこと。
  - 過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。
  - 資材等の過積載を防止するため、建設発生土の処理及び骨材等の購入にあたっては、下請事業者及び骨材納入業者の利益を不当に害することのないようとすること。
  - さし枠設置、物品積載装置の不法改造をしたダンクラフ及び不表示車等に土砂を積み込む、また積みませないこと。並びに工事現場出入りすることのないようとすること。
  - 過積載車両、さし枠設置車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受ける等、過積載を助長することのないようとすること。
  - 取引関係のあるダンクラフ事業者が過積載を行い、またはさし枠設置車、不表示車等を土砂等運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置をとること。
  - 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」の目的に鑑み、同法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、関係団体等への加入者の使用を促進すること。
  - 下請契約の相手方は資材納入業者を選定するにあたっては、交通安全に関する配慮に欠ける者または業務に関与したダンストラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させたものを排除すること。
  - (1)～(8)のことにつき、下請業者における受注者を指導すること。

## ○30 暴力団員等による不当介入を受けた場合の措置

- 小山広域保健衛生組合が発注する建設工事（以下「発注工事」という。）において、暴力団員等による不当要求または工事妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
- (1)により警察に通報を行い、捜査上必要な協力を行った場合には、速やかにその内容を記載した書面により発注者に報告すること。
- 発注工事において、暴力団員等により不当介入を受けたことにより工程に遅れが生じるなどの被害が生じた場合には、発注者と協議を行うこと。

## ○31 工事の一時中止

- 契約書第21条の規定により工事の一時中止の通知を受けた場合は、中止期間中における工事現場の管理に関する計画（以下「基本計画書」という。）を発注者に提出し、承諾を受けるものとする。なお、基本計画書には、中止時点における工事の出力形、職員の体制、労務者数、搬入材料及び建設機械器具等の確保に関すること、中止に伴う工事現場の体制の縮小と再開に関すること及び工事現場の維持、管理に関する基本的事項を明らかにすること。
- 工事の施工を一時中止する場合は、工事の続行に備え工事現場を保全すること。

## ・32 住宅瑕疵担保履行法への対応

受注者は、『特定住宅瑕疵担保責任の履行の確保等に関する法律』（平成19年法律第66号）に基づき、保険への加入または保証金の供託を行うものとする。

## ○33 墜落防止用器具の着用

墜落防止用器具の着用については、「労働安全衛生法施行令第13条第3項第28号」における墜落防止用器具の着用は、「墜落防止用器具の規格」（平成31年1月25日厚生労働省告示第11号）による墜落防止用器具（フルハーネス型墜落防止用器具、腰ベルト型墜落防止用器具及びランヤード等）とする。

## ○34 保険の付保及び事故の補償

受注者は、建設業退職金共済制度に該当する場合は同組合に加入し、その掛金収納書（発注者用）を工事請負契約締結後原則1ヶ月以内に、発注者に出しなければならない。

## ● 共通工事

### ○1 電動機

換気扇、圧力扇、扇形機器その他これらに類するものの電動機の保護規格は、製造者規格による標準品とすよ。

### ○2 総合調整

- 本工事 ○別途
  - 初期運転状況の記録
  - 風速調整 ○水質調整 ●室内外空気の温湿度の測定
  - 室内気流及びじんあいの測定 ●騒音の測定
  - 飲料水の水質の測定（水質法施工規則（昭和32年厚生省令第45号）第10条による水質検査）
  - 雑用水の水質測定（建築物における衛生的環境の確保に関する法律に規定される建築物衛生管理基準による）
- 試運転、調整等を実施する際には、最大需要電力（電力デマンド）を抑制するよう計画し、監督員と協議すること。

### ・3 スリーブ

- 外壁の地中部分で水管を要する部分のスリーブ
- つば付き鋼管スリーブ
- 鋼管またはポリ管に非粘着ブチルゴム止水材を巻き付けて止水するスリーブ

### ・4 配管施工の一般事項

- 建築物導入部配管の配管要領（排水及び通気配管を除く）
- 標準図（建築物導入部の管位確認配管要領）の（○）（○）（○）による。
- 埋設配管がビニル管、ポリエチレン管の場合の配管要領は監督員との協議による。
- 都市ガス設備の配管要領はガス事業者の承認するものとする。
- 建築物エクスパンションジョイント部の配管要領
- 標準図（建築物エクスパンションジョイント部配管要領）の（○）（○）（○）による。
- さや管ヘッダー配管システム
- 13mm以下の樹脂管には消音テープ巻きを行う。

## ・5 管の接合

- ステンレス鋼管
- 呼び径 65φ以下のステンレス鋼管は弧管式メカニカル接合とする。
- 溶接接合における溶接部の非破壊検査
- 適用範囲
- すべての溶接接合配管（○使用圧力が0.1MPa未満の配管を除く）
- 突合せ溶接部の検査の種類
- 放射線透過検査（RT） ○浸透探傷検査または磁粉探傷検査（PTまたはMT）

## ○6 勾配、吊り及び支保

- 電気契約のつききなどによる防振処理を施した金ねじボルトを切断して用いボルトとして使用する場合、切断面の面取り及び空気に触れる側の切断端部の防振処理を行う。
- ステンレス鋼製の吊り金物・リボルトなどを使用する場合、鋼製の配管・支持材などへの腐食の影響を考慮する。

## ○7 試験

- 各種配管の試験は、新設配管に適用する。
- 新設配管は、既設配管との接続部の試験が基本だが、機器更新のための監督員と相談。

## ○8 保温工事

- 仕様第2編第3章第1節によるほか下記による。
- 防凍保温
- 屋外露出配管（給水管、消火管、冷温水管、膨脹管、冷水管、温水管、ドレン管、弁類を含む）は防凍保温を行う。保温材の厚さは呼び径25mm以下のものは50mm、呼び径32mm以上のものは40mm以上とする。
- 一般保温
- 空気調和設備工事の保温については下記による。

区分	施工箇所	保温の種類	備考
管（継手及び弁類を含む。）	給水管	屋内露出（一般居室、廊下） 機械室、書庫、倉庫	A2・(ロ)・I B・(ロ)・I
	（膨脹管を含む。）	天井内、パイプシャフト内及び空腔壁中	C2・(ロ)・I
		暗渠内（ピット内を含む）	D・(ロ)・I
		屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む）及び浴室、厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	E3・(ロ)・I
蒸気管（低圧(0.1MPa未満)の蒸気）	屋内露出（一般居室、廊下）	A2・(ロ)・II	
	機械室、書庫、倉庫	B・(ロ)・II	
	天井内、パイプシャフト内及び空腔壁中	C2・(ロ)・II	
	暗渠内（ピット内を含む）	D・(ロ)・II	
冷水・冷温水管（膨脹管を含む。）	屋内露出（一般居室、廊下）	A2・(ロ)・III	
	機械室、書庫、倉庫	B・(ロ)・III	
	天井内、パイプシャフト内及び空腔壁中	C1・(ロ)・III	
	暗渠内（ピット内を含む）	D・(ロ)・III	

	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む）及び浴室、厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	E3・(ロ)・III
冷水管（冷水温度2～4℃）	機械室、書庫、倉庫	B・(ハ)・IV
	天井内、パイプシャフト内	C1・(ハ)・IV
フライング管（フライング温度=10℃）	屋内露出（一般居室、廊下）	A2・(ハ)・V
	機械室、書庫、倉庫	B・(ハ)・V
冷媒管（冷暖用断熱材被覆鋼管見え掛り部）	天井内、パイプシャフト内及び空腔壁中	C1・(ハ)・V
	暗渠内（ピット内を含む）	D・(ハ)・V
	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む）及び浴室、厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	E3・(ハ)・V
	屋内露出（一般居室、廊下）	A2・(ロ)・I
機械室、書庫、倉庫	B・(ロ)・I	
	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む）及び浴室、厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	E3・(ロ)・I
	暗渠内（ピット内を含む）	D・(ロ)・I
タンク	冷水タンク	F1・(ロ)・IX
	冷温水タンク	
	温水タンク	G1・(ロ)・IX
	温水タンク 熱交換機	
膨脹タンク		G1・(ロ)・VIII
		F1・(ロ)・IX
ヘッダー	冷水ヘッダー	
	冷温水ヘッダー	
	温水ヘッダー	G1・(ロ)・IX
	蒸気ヘッダー	

一般ダクト	長方形ダクト	屋内露出（一般居室、廊下）	J1・(ロ)・XI
		機械室、書庫、倉庫	I・(ロ)・XI
		屋内廊下・ダクトシャフト内	I・(ロ)・XI
		屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む）及び浴室、厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	K3・(ロ)・XI
スパイラルダクト	屋内露出（一般居室、廊下）	O1・(ロ)・XI	
	機械室、書庫、倉庫	N・(ロ)・XI	
	屋内廊下・ダクトシャフト内	N・(ロ)・XI	
	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む）及び浴室、厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	P3・(ロ)・XI	
消音内貼	サブライチチャンパー	M・(ロ)・IX	
	消音チャンパー	L・(ロ)・VIII	
排煙ダクト	長方形	I・(イ)・XI	
	円形	N・(イ)・XI	
煙道	長方形	HI・(イ)・X	
	円形	HI・(イ)・X	

区分	施工箇所	保温の種類	備考
----	------	-------	----

区分	施工箇所	保温の種類	備考
----	------	-------	----

管（継手及び弁類を含む。）	給水管（○消火管）	屋内露出（一般居室、廊下）	a2・(ロ)・VII
		機械室、書庫、倉庫	b・(ロ)・VII
		天井内、パイプシャフト内及び空腔壁中	c2・(ロ)・VII
		暗渠内（ピット内を含む）	d・(ハ)・VII
給湯管（膨脹管を含む。）	屋内露出（バルコニー、開放廊下を含む）及び浴室、厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	e3・(ハ)・VII	
	屋内露出（一般居室、廊下）	a2・(ロ)・I	
	機械室、書庫、倉庫	b・(ロ)・I	
	天井内、パイプシャフト内及び空腔壁中	c2・(ロ)・I	
給湯管（膨脹管を含む。）	暗渠内（ピット内を含む）	d・(ロ)・I	
	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む）及び浴室、厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	e3・(ロ)・I	
	屋内露出（一般居室、廊下）	a2・(ロ)・I	
	機械室、書庫、倉庫	b・(ロ)・I	
機器	鋼板製のタンク	f1・(ロ)・VIII	屋外 f3
	貯湯タンク	g1・(ロ)・IX	屋外 g3
	排気筒	h・(イ)・IX	

公共住宅工事における給排水衛生設備工事の保温については下記による。

区分	施工箇所	保温の種類	備考
管（継手及び弁類を含む。）	給水管	屋内露出（一般居室、廊下）	a2・(ロ)・VII
		機械室、書庫、倉庫	b・(ロ)・VII
		メーター室内	
		廊下のあるトレンチ内	
排水及び通気管	天井内、木造壁内、空腔壁中台所流し台裏及び浴室ユニット内	c2・(ロ)・VIII	
	天井内、パイプシャフト内		
	戸外のパイプシャフト内		
	廊下のないトレンチ内	d・(ハ)・VIII	
給湯管	暗渠内（ピット内を含む）	e3・(ロ)・VIII	
	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む）		
	屋内露出（一般居室、廊下）	a2・(ロ)・VII	
	機械室、書庫、倉庫	b・(ロ)・VII	
給湯管	天井内、木造壁内、空腔壁中	c2・(ロ)・VIII	
	天井内、パイプシャフト内		
	戸外のパイプシャフト内		
	廊下のないトレンチ内	d・(ロ)・I	
機器	鋼板製のタンク	f1・(ロ)・VIII	屋外 f3
	貯湯タンク	g1・(ロ)・IX	屋外 g3
	排気筒	h・(イ)・IX	

管（継手及び弁類を含む。）	給水管	屋内露出（一般居室、廊下）	a2・(ロ)・VII
		機械室、書庫、倉庫	b・(ロ)・VII
		メーター室内	
		廊下のあるトレンチ内	
排水及び通気管	天井内、木造壁内、空腔壁中スラブ、床板間転がし配管台所流し台裏及び浴室ユニット内	c2・(ロ)・I	
	天井内、パイプシャフト内		
	戸外のパイプシャフト内		
	廊下のないトレンチ内	d・(ロ)・I	
給湯管	暗渠内（ピット内を含む）	e3・(ロ)・I	
	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む）		
	屋内露出（一般居室、廊下）	a2・(ロ)・VII	
	機械室、書庫、倉庫	b・(ロ)・VII	
給湯管	天井内、木造壁内、空腔壁中	c2・(ロ)・VIII	
	天井内、パイプシャフト内		
	戸外のパイプシャフト内		
	廊下のないトレンチ内	d・(ロ)・I	
機器	鋼板製のタンク	f1・(ロ)・VIII	屋外 f3
	貯湯タンク	g1・(ロ)・IX	屋外 g3
	排気筒	h・(イ)・IX	

保温の種類B及びbの外装材 ○限種+アルミガラスクロス ●アルミガラス化粧断熱

### ・9 塗装工事

- 下記の金属電線管は塗装を行う。
- 屋外露出部 ○屋内露出部 ○
- 下記の保温を行わないダクトは、塗装を行わない。
- ○

### ○10 仮設工事

- (1) 本工事に必要な工事用電力、水及び諸手続きなどの費用は、現場説明書による。
- (2) 足場及び作業橋の類
- 本工事で設置する。
- 改修仕様第1編2.2.1によるほか下記による。
- 内部足場の種類（○種 ○種）
- 外部足場の種類（○種 ○種）
- 別契約の関係請負者が定めたものを無償で使用できる。

### ・11 地業工事

- 下記の基礎部には捨コンクリート地業を行う。
- 受水槽 ○浄化槽 ○

### ・12 コンクリート工事

- コンクリートはレディ・ミキストコンクリートとし、施工に先立ち配合計画書を監督職員に提出する。

### ・13 鋼材工事

- 屋外部分の材料 ○溶融亜めっき（○2種 35） ○ステンレス鋼製（SUS304）

## ● 空気調和設備

### ・1 設計温湿度

月別	外気		屋内（調整目標）					
			一般系統					
	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)
夏期	℃	%	℃	%	℃	%	℃	%
冬季	℃	%	℃	%	℃	%	℃	%

### ・2 鋼板製煙道

- 付属品（取付位置は図示による。）
- ばい煙濃度計の取付座
- ばいじん量測定口
- 伸縮継手
- 排除口

### ・3 ダクト

- 低圧ダクト
- コーナーボルト工法（○共振フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法）
- アングルフランジ工法
- スパイラルダクト
- 高圧ダクト（適用範囲は図示による。）
- ステンレスダクト及び強化ビニルダクトの仕様及び適用範囲は図示による。

### ・4 風量測定口

- 取付位置は図示

### ・5 チャンパー

- 消音内貼を施すチャンパーの表示寸法は外寸とする。
- 空気調和機に用いるサブライチチャンパー、レタンチャンパー及びダクトの分岐・合流に用いる消音内貼を施したチャンパーには点検口を設ける。（寸法は図示による。）
- ガラリに直接取付けるチャンパー類は雨水等の滞留のないよう施工する。

## ○6 配管材料

冷温水管	○
冷却水管	○
油管	○
蒸気供給管	○
湯管	○
高圧水管	○
冷媒管	○
冷媒用断熱材被覆鋼管	●
膨脹管、空気抜き管、ドレン管（蒸気管・ボイラ等）	○
及び膨脹タンクよりボイラ等への給排水管	○
空気調和機及びファンコイルユニットの給排水・ドレン管	●

### ・7 弁類

- JISまたはJW ○5K ○10K(図示部分)
- 65A以上の冷温水・冷却水弁設置の仕切弁はバタフライ弁とする。
- 鋼管用伸縮管継手の種類は図示による。
- ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする。

### ・8 圧力計、連成計及び水高計

- 取付位置は図示による。

### ・9 温度計

- 取付位置は図示による。

### ・10 油面制御装置

- 油面制御装置は下記の様子を設ける。
- 給油ポンプ制御 ○高油警報 ○減油警報 ○電磁非制御
- 減油ポンプ制御 ○減油警報
- なお、フオートスイッチ部と制御盤間の配管配線は製造者の標準仕様とする。

### ・11 保温

- 空気調和機ダクトの保温（施工範囲は図示による。）
- 外気 (OA) ○給気 (SA) ○還気 (RA) ○ ( )
- 膨脹タンクよりボイラ等への給排水管の保温は、一般共通事項 21 保温工事の温水管の項による。
- 建物内の空気抜き管の保温は、一般共通事項 21 保温工事の温水管の項による。
- 空気調和機及びファンコイルユニットの排水管の保温は、一般共通事項 21 保温工事の排水管の項による。

工事名称	小山広域クリーンセンター管理棟空調機更新工事
図面名称/縮尺	特記仕様書（その2）
設計年月日	令和 7年 3月
設計者	M-02
発注者	小山広域保健衛生組合 施設課

## ● 換気設備 (既設ダクト利用)

### ・1 ダクト

- 低圧ダクト
  - コーナーボルト工法(○共板フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法)
  - アングルフランジ工法
  - スパイラルダクト
- 高圧1ダクト(適用範囲は図示)
- ステンレスダクト及び塩化ビニルダクトの仕様及び適用範囲は図示による。
- 厨房排気系統の長方形ダクトの板厚は、標準より1番厚いものを使用する。

### ・2 風量測定口

取付け位置は図示による。

### ・3 排気ダクトのシール

- 浴室(シャワー室、脱衣室を含む)系統 ○厨房系統

### ・4 チャンバー

空気調和設備の当該項目による。

### ・5 保温

- 熱交換機器ダクトの保温(施工範囲は図示)
- 外気(OA) ○給気(SA) ○送気(RA) ○排気(EA) ○( )
- 隠ぺい部ダクトの保温仕様h・(t)・Rの適用(施工範囲は図示)
- 厨房 ○湯沸室 ○( )

## ○ 排煙設備

### ・1 ダクト

- 亜鉛鉄板製(室外機用ダクト) ○銅板製

### ・2 排煙口

型式は図示による。  
手動開放装置 ○電気式 ○ワイヤー式  
遠隔開放操作 ○要 ○不要

### ・3 排煙風量測定

建築設備定期検査業務基準書(一財)日本建築設備・昇降機センター)の排煙風量の検査方法に準ずる。

## ○ 自動制御設備

### ・1 構成その他

図示による。

### ・2 電気計装工事の配線

屋外・屋内露出の電線は、図面に特記のない限り金属管配線とする。  
天井内隠ぺいの配線は、図面に特記のない限りケーブル配線とする。

## ○ 衛生器具設備

### ・1 和風便器

- 耐火カバーを設置する。(下部がビッド及び土間部を除く。)

### ・2 洗面器及び手洗器

水栓は止水栓付属とする。

### ・3 衛生器具付風水栓

○水抜栓を使用する場合、水栓は固定こま式とする。

### ・4 衛生器具ユニット

ユニットの配管材料は、別図衛生器具ユニットの仕様表とする。

### ・5 標記板

取付け位置 ○大便器 ○小便器 ○  
材質 ○陶器製 ○

## ○ 給水設備

### ・1 配管材料

給水引込管(直結部分) 水道事業者の指定による ○  
地中埋設部  
○水道用ポリエチレン2層管 ○水道配水用ポリエチレン管  
○塩ビライニング鋼管(SGP-VD) ○  
一般部  
○塩ビライニング鋼管(SGP-VA) ○塩ビライニング鋼管(SGP-VB)  
○

### ・2 水栓

○台所流し用の水栓は浴漬式とする。  
○水抜栓を使用する場合、水栓は固定こま式とする。  
○凍結防止機能付水栓(サーモエレメント式)を設置する。(取付け位置は図示)

### ・3 量水器

- 観メーター(○貸与品 ○ )
- 子メーター(○買い取り ○ )

### ・4 量水器柵

○水道事業者指定品(○貸与品 ○買い取り) ○標準図 MC 形

### ・5 弁類

JISまたはJV ○水道直結部分(○10K ○ )  
○その他の部分(○5K ○ )  
○ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする

### ・6 管の埋設深さ

管の上端より原則として、一般敷地は(30cm)構内道路は(60cm)以上とする。  
ただし、凍結深度以上とする。

埋戻しは管の上端より100mmまでは山砂を使用する。

### ・7 水栓柱

- 合成樹脂製 ○アルミニウム合金製

### ・8 引込納付金等

- 要(○本工事 ○別途工事) ○不要

## ○ 排水設備

### ・1 配管材料

屋内 汚水管 ○排水用塩ビライニング鋼管 ○耐火2層管 ○  
○ビニル管(VP)：ビッド内 ○耐火2層管 ○  
雑排水管 ○排水用塩ビライニング鋼管 ○耐火2層管 ○  
○発泡3層管(RF-VP)：屋内 ○耐火2層管 ○  
通気管 ○銅管(白管) ○

屋外 第一排まで ○ビニル管(VP) ○  
○ ○ビニル管(VU) ○  
樹間 ○ビニル管(VP) ○ビニル管(VU) ○  
○ ○

ビニル管(VP)はカラー管とする。  
ただし、露出配管以外の部分は、JISに規定の標準色とすることができる。

### ・2 洗面器等の排水管

洗面器に直結する排水管は、器皿トラップより1サイズアップとする。  
大便器・小便器・洗面器及び掃除流しの接続管はビニル管(VP)とする。  
○台所流し等の床下露出部分の配管はビニル管(VP)でもよい。

### ・3 滴水試験継手

取付け位置は図示による。

### ・4 放流納付金等

- 要(○本工事 ○別途工事) ○不要

## ○ 給湯配管

### ・1 配管材料

○給湯用塩ビライニング鋼管 ○ステンレス管 ○

### ・2 弁類

JISまたはJV ○5K ○10K(図示部分)  
○ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする

## ○ 消火設備

### ・1 配管材料

屋内消火栓 一般 ○鋼管(白管) ○  
地中 ○外重被覆鋼管(SGP-VS) ○  
連絡送水管 一般 ○  
地中 ○

## ○ 厨房設備

### ・1 厨房用熱源

図示による。

### ・2 機器の機能等

図示による。

### ・3 機器の寸法

概略寸法とする。

## ○ 暖房設備

### ・1 システム

- ドラシステム ○

### ・2 厨房用熱源

図示による。

### ・3 機器の機能等

図示による。

## ○ ガス設備

### ・1 配管材料

○都市ガス 事業者の供給規定による。  
○液化石油ガス 一般 ○鋼管(白管) ○ポリエチレン被覆鋼管  
一般部 ○合成樹脂被覆鋼管 ○ガス用ポリエチレン管  
地中 ○

### ・2 充てん容器その他

○LP ガス容器(貸与品) (○50kg ○20kg ○10kg)×( )本  
○バルク貯槽 貯蔵量( )kg

### ・3 集合装置

標準図(液化石油ガス容器配り設置要領)による( )本立て。

### ・4 転倒防止等

標準図(液化石油ガス容器転倒防止施工要領)の ○(a) ○(b) による。

### ・5 メーター

- 観メーター (○貸与品 ○ )
- 子メーター (○買い取り ○ )

### ・6 ガス漏れ警報器

○本工事(設置場所は図示による。) ○別途工事

### ・7 漏洩検知装置

- 要 ○不要

### ・8 電気防食

- 要 ○不要

### ・9 引込負担金等

- 要(○本工事 ○別途工事) ○不要

## ○ 排水処理設備

### ・1 設備方式

- 排水再利用 ○厨房除害 ○浄化槽

### ・2 仕様等

図示による。

## ○ 雨水利用設備

### ・1 設備方式

図示による。

### ・2 配管材料

○

### ・3 弁類

JISまたはJV ○5K ○10K(図示部分)

## ● 改修・撤去工事

### ○1 改修・撤去内容

図示による。

### ・2 化学物質の濃度測定

施工完了時に室内空気中の濃度測定を行い、測定結果をまとめて報告する。  
測定する化学物質の種類 ○ホルムアルデヒド ○トルエン ○キシレン  
○エチルベンゼン ○オスチレン ○パラジクロロベンゼン  
測定方法 バックシブ型採取機器により行う。  
測定対象室 図示による。  
測定箇所数 図示による。  
着工前の測定 ○行う ○行わない

### 別表ー1 他工事との取り合い

工事内容	●印を適用する						
	建築工事	電気設備工事	機械設備工事	塗装工事	昇降機設備工事	その他	その他
仮設電力の引込み(分電盤・キュービクルまで)	○	○	○	○	○	○	○
仮設電力の引込み(分電盤・キュービクル以降)	○	○	○	○	○	○	○
仮設電力の電気料	○	○	○	○	○	○	○
本受電後引渡しまでの電気基本料金	○	○	○	○	○	○	○
本受電後引渡しまでの電気使用料	○	○	○	○	○	○	○
仮設水道の引込み(メーターまで)	○	○	○	○	○	○	○
仮設水道の電気料	○	○	○	○	○	○	○
仮設水道及び本設後引き渡しまでの使用料	○	○	○	○	○	○	○
床・壁・床の開口、貫通、埋込部のスリーブ・変種(電気、機械の配管等)	○	○	○	○	○	○	○
すべての開口、貫通、埋込部の補強	○	○	○	○	○	○	○
屋上に設置する機器の基礎(電気及び機械機器)	○	○	○	○	○	○	○
屋内及び屋外に設置する機器の基礎(電気及び機械機器)	○	○	○	○	○	○	○
天井・壁(軽量鉄骨下地)に付く機器の位置・塵出し	○	○	○	○	○	○	○
天井・壁(軽量鉄骨下地)に付く機器の開口部補強を要しない場合の切込み	○	○	○	○	○	○	○
天井・壁(軽量鉄骨下地)に付く機器の開口部補強を要する場合の切込み	○	○	○	○	○	○	○
天井換気扇の取付	○	○	○	○	○	○	○
壁・応用換気扇の取付	○	○	○	○	○	○	○
壁・応用換気扇取付枠	○	○	○	○	○	○	○
点検口の取付(床・壁・天井・PS等)	○	○	○	○	○	○	○
防煙ダンパー	○	○	○	○	○	○	○
防煙ダンパー用煙感知器の配管・配線	○	○	○	○	○	○	○
床仕上げ材の穴あけ(フローリングブロック等)	○	○	○	○	○	○	○
ルーフドレイン及び縦いど(併及び側溝までの配管)	○	○	○	○	○	○	○
配線ビッド及び蓋	○	○	○	○	○	○	○
電機種及びフロースイッチ	○	○	○	○	○	○	○
自動扉、電動シャッター、電動スクリーン及び電動カーテン等2次側配線	○	○	○	○	○	○	○
機械設備の制御、操作への電源供給制御	○	○	○	○	○	○	○
機械設備の制御、操作管の2次側配線	○	○	○	○	○	○	○
天井用形鉄筋(FCU等)と操作スイッチとの配管・配線、接地工事	○	○	○	○	○	○	○
消火栓箱総合取付穴あけ	○	○	○	○	○	○	○
設備機器のインターロックの配管・配線	○	○	○	○	○	○	○
電気設備のフェンス・金網	○	○	○	○	○	○	○
ガス漏れ警報器(単設型)	○	○	○	○	○	○	○
ガス漏れ警報器(集中監視型)	○	○	○	○	○	○	○
ガス漏れ警報器用コンセント	○	○	○	○	○	○	○
通り付け流し台	○	○	○	○	○	○	○
通り付け流し台排水トラップ	○	○	○	○	○	○	○
既設流し台及び排水トラップ(ガス台・洗面化粧台等を含む)	○	○	○	○	○	○	○
既設吊戸棚	○	○	○	○	○	○	○
鏡(※見は建築工事)	○	○	○	○	○	○	○
昇降機の出入口開口の型枠	○	○	○	○	○	○	○
昇降機の乗場ボタン、インジケーター配管用スリーブ及び型枠	○	○	○	○	○	○	○
昇降機のビッド内保守用コンセント	○	○	○	○	○	○	○
外壁取付ガラリ、排煙口	○	○	○	○	○	○	○
体育館などの鉄骨・安定橋など取付下地金物	○	○	○	○	○	○	○
昇降機インターホンの配管・配線	○	○	○	○	○	○	○

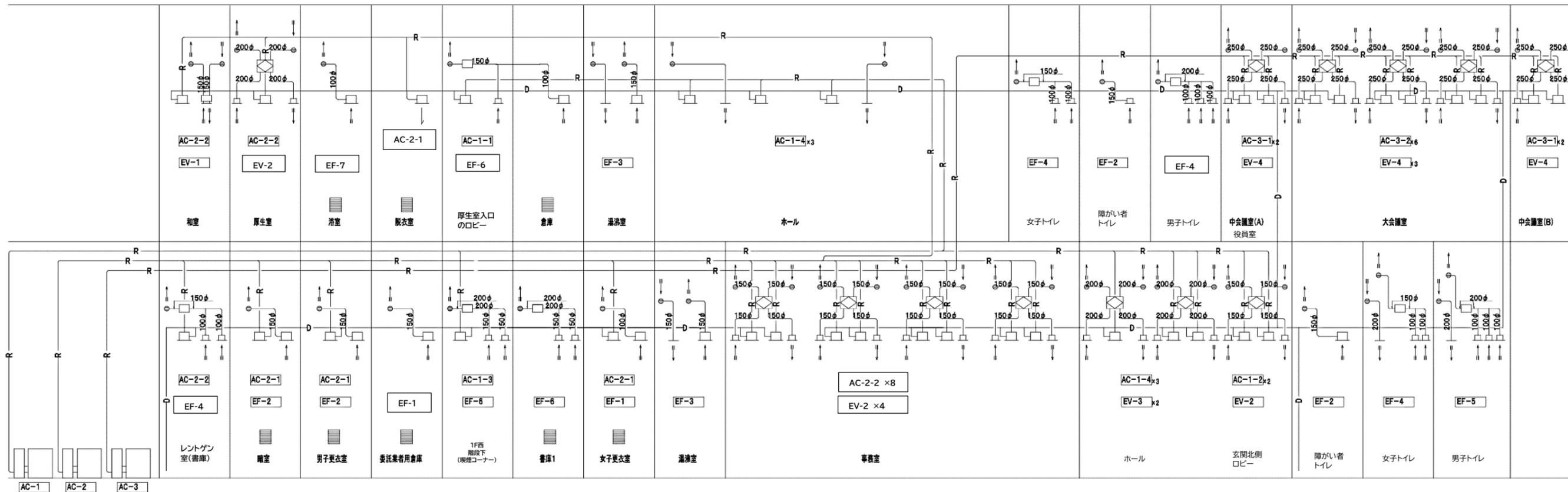
遮り付流し台	○	○	○	○	○	○	○
遮り付流し台排水トラップ	○	○	○	○	○	○	○
既設流し台及び排水トラップ(ガス台・洗面化粧台等を含む)	○	○	○	○	○	○	○
既設吊戸棚	○	○	○	○	○	○	○
鏡(※見は建築工事)	○	○	○	○	○	○	○
昇降機の出入口開口の型枠	○	○	○	○	○	○	○
昇降機の乗場ボタン、インジケーター配管用スリーブ及び型枠	○	○	○	○	○	○	○
昇降機のビッド内保守用コンセント	○	○	○	○	○	○	○
外壁取付ガラリ、排煙口	○	○	○	○	○	○	○
体育館などの鉄骨・安定橋など取付下地金物	○	○	○	○	○	○	○
昇降機インターホンの配管・配線	○	○	○	○	○	○	○

工事名称	小山広域クリーンセンター管理棟空調機更新工事	
図面名称/縮尺	特記仕様書(その3)	図面名称/縮尺
設計年月日	令和 7年 3月	M-03
設計者		
発注者	小山広域保健衛生組合 施設課	

機器表

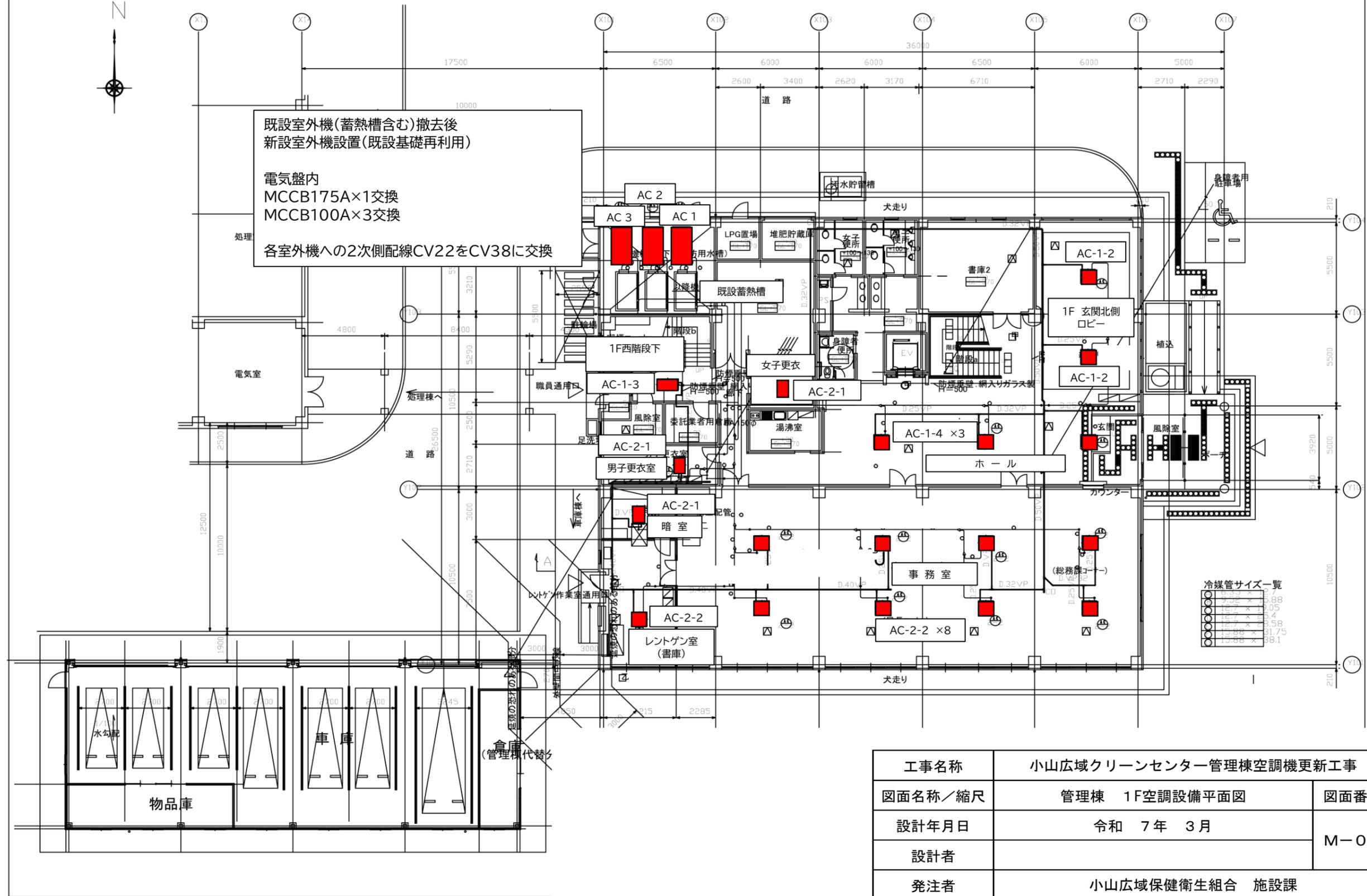
機器表	名称	仕様	1F 数量	2F 数量	備考	既存機器		
						既存型番	台数	備考
AC-1	ビル用マルチ 更新用個別運転マルチ 室外機	RQYP560FC相当品 冷房能力:56.0kw 暖房能力:63.0kw 外形寸法:1750W×765L×1660H 348kg KKG26F615保護網 BACF22F5N1アクティブフィルター 共	1		更新用マルチ	PUHY-P560IM-B STY-P29C	1	蓄熱槽
AC-1-1	ビル用マルチ ビル用マルチ天カセS-ラウンドフロー	FXYFP36EB相当品 冷房能力:3.6kw 暖房能力:4.0kw 外形寸法:840W×840L×246H 19kg BYCP160EEFエコパネルセンシング BRC1G4運転リモコン・液晶ワイヤード 共		1	2F厚生室入口のロビー	PLFY-P36AM-C	1	天カセ4方向
AC-1-2	ビル用マルチ ビル用マルチ天カセS-ラウンドフロー	FXYFP45EB相当品 冷房能力:4.5kw 暖房能力:5.0kw 外形寸法:840W×840L×246H 19kg BYCP160EEFエコパネルセンシング BRC1G4運転リモコン・液晶ワイヤード 共	2		1F玄関北側ロビー	PLFY-P45AM-C	2	天カセ4方向
AC-1-3	ビル用マルチ ビル用マルチ天カセシングルフロー	FXYK56EB相当品 冷房能力:5.6kw 暖房能力:6.3kw 外形寸法:1000W×598L×200H 25kg BYKP56MAF化粧パネル BRC1G4運転リモコン・液晶ワイヤード 共	1		1F西 階段下 (喫煙コーナー)	PLFY-P56EM-C	1	天カセ1方向
AC-1-4	ビル用マルチ ビル用マルチ天カセS-ラウンドフロー	FXYFP71EB相当品 冷房能力:7.1kw 暖房能力:8.0kw 外形寸法:840W×840L×246H 23kg BYCP160EEFエコパネルセンシング BRC1G4 運転リモコン・液晶ワイヤード 共	3	3	1Fホール×3 2Fホール×3	PLFY-P71AM-C	6	天カセ4方向
AC-2	ビル用マルチ 更新用個別運転マルチ	RQYP560FC相当品 冷房能力:56.0kw 暖房能力:63.0kw 外形寸法:1750W×765L×1660H 348kg KKG26F615保護網 BACF22F5N1アクティブフィルター 共	1		更新用マルチ	PUHY-P560IM-B STY-P29C	1	蓄熱槽
AC-2-1	ビル用マルチ ビル用マルチ天カセダブルフロー	FXYCP28EB相当品 冷房能力:2.8kw 暖房能力:3.2kw 外形寸法:775W×620L×305H 19kg BYBCP50CEF エコパネルセンシング BRC1G4 運転リモコン・液晶ワイヤード 共	3	1	1F男子更衣室 1F暗室 1F女子更衣室 2F脱衣室	PLFY-P28LMD-D	4	天カセ2方向
AC-2-2	ビル用マルチ ビル用マルチ天カセS-ラウンドフロー	FXYFP56EB相当品 冷房能力:5.6kw 暖房能力:6.3kw 外形寸法:840W×840L×246H 19kg BYCP160EEFエコパネルセンシング BRC1G4運転リモコン・液晶ワイヤード 共	9	2	1F事務室×8 1Fレントゲン室(書庫) 2F厚生室 2F和室	PLFY-P56AM-C	11	天カセ4方向
AC-3	ビル用マルチ 更新用個別運転マルチ	RQYP560FC相当品 冷房能力:56.0kw 暖房能力:63.0kw 外形寸法:1750W×765L×1660H 348kg KKG26F615保護網 BACF22F5N1アクティブフィルター 共	1		更新用マルチ	PUHY-P560IM-B STY-P29C	1	蓄熱槽
AC-3-1	ビル用マルチ ビル用マルチ天カセS-ラウンドフロー	FXYFP56EB相当品 冷房能力:5.6kw 暖房能力:6.3kw 外形寸法:840W×840L×246H 19kg BYCP160EEF エコパネルセンシング BRC1G4 運転リモコン・液晶ワイヤード 共		4	2F中会議室(A)役員室×2 2F中会議室(B)×2	PLFY-P56AM-C	4	天カセ4方向
AC-3-2	ビル用マルチ ビル用マルチ天カセS-ラウンドフロー	FXYFP71EB相当品 冷房能力:7.1kw 暖房能力:8.0kw 外形寸法:840W×840L×246H 23kg BYCP160EEFエコパネルセンシング BRC1G4 運転リモコン・液晶ワイヤード 共		6	2F大会議室×6	PLFY-P71AM-C	6	天カセ4方向
EF-1	天井扇	VD-15ZP14 ダクトφ100	3		1F堆肥貯蔵庫(系統図未記載) 1F委託業者用倉庫 1F女子更衣室	VD-15ZP5	3	
EF-2	天井扇	VD-18ZP14 ダクトφ150	3	1	1F暗室 1F男子更衣室 1F障がい者トイレ 2F障がい者トイレ	VD-18ZB5	4	
EF-3	レンジフードファン	V-604K9 ダクトφ150	1	1	1F湯沸室 2F湯沸室	V-604K	2	
EF-4	ストレートシロッコ	BFS-40SG2 ダクトφ150	2	2	1Fレントゲン室(書庫) 1F女子トイレ 2F女子トイレ 2F男子トイレ	BFS-40SA	4	
EF-5	ストレートシロッコ	BFS-50SG2 ダクトφ200	1		1F男子トイレ	BFS-50SA	1	
EF-6	ストレートシロッコ	BFS-65SG2 ダクトφ200	3	1	1F書庫(北東) 1F西 階段下(喫煙コーナー) 1F書庫(北西)(系統図未記載) 2F厚生室入口ロビー	BFS-65SA	4	
EF-7	天井扇	VD-18ZFPC14 ダクトφ150		1	2F浴室(脱衣室)	VD-18ZFPC5	1	
EV-1	全熱交換機ユニット(ロスナイ)	VAC250GF【エアコンと省エネ連動】1φ200V φ150 250m <sup>3</sup> /h		1	2F和室	LGH-25CX3D	1	
EV-2	全熱交換機ユニット(ロスナイ)	VAMD35A【エアコンと省エネ連動】1φ200V φ150 350m <sup>3</sup> /h	5	1	1F事務室×4 1Fロビー廊下(北西) 2F厚生室	LGH-35RX3D	6	
EV-3	全熱交換機ユニット(ロスナイ)	VAMD65A【エアコンと省エネ連動】1φ200V φ150 650m <sup>3</sup> /h	2		1Fロビー廊下(北西) 1Fホール廊下	LGH-50RX3D	2	
EV-4	全熱交換機ユニット(ロスナイ)	VAMD80A【エアコンと省エネ連動】1φ200V φ150 800m <sup>3</sup> /h		5	2F中会議室(A)役員室×1 2F大会議室×3 2F中会議室(B)×1	LGH-80RX3D	5	

工事名称	小山広域クリーンセンター管理棟空調機更新工事	
図面名称/縮尺	機器表	図面番号
設計年月日	令和 7年 3月	M-04
設計者		
発注者	小山広域保健衛生組合 施設課	



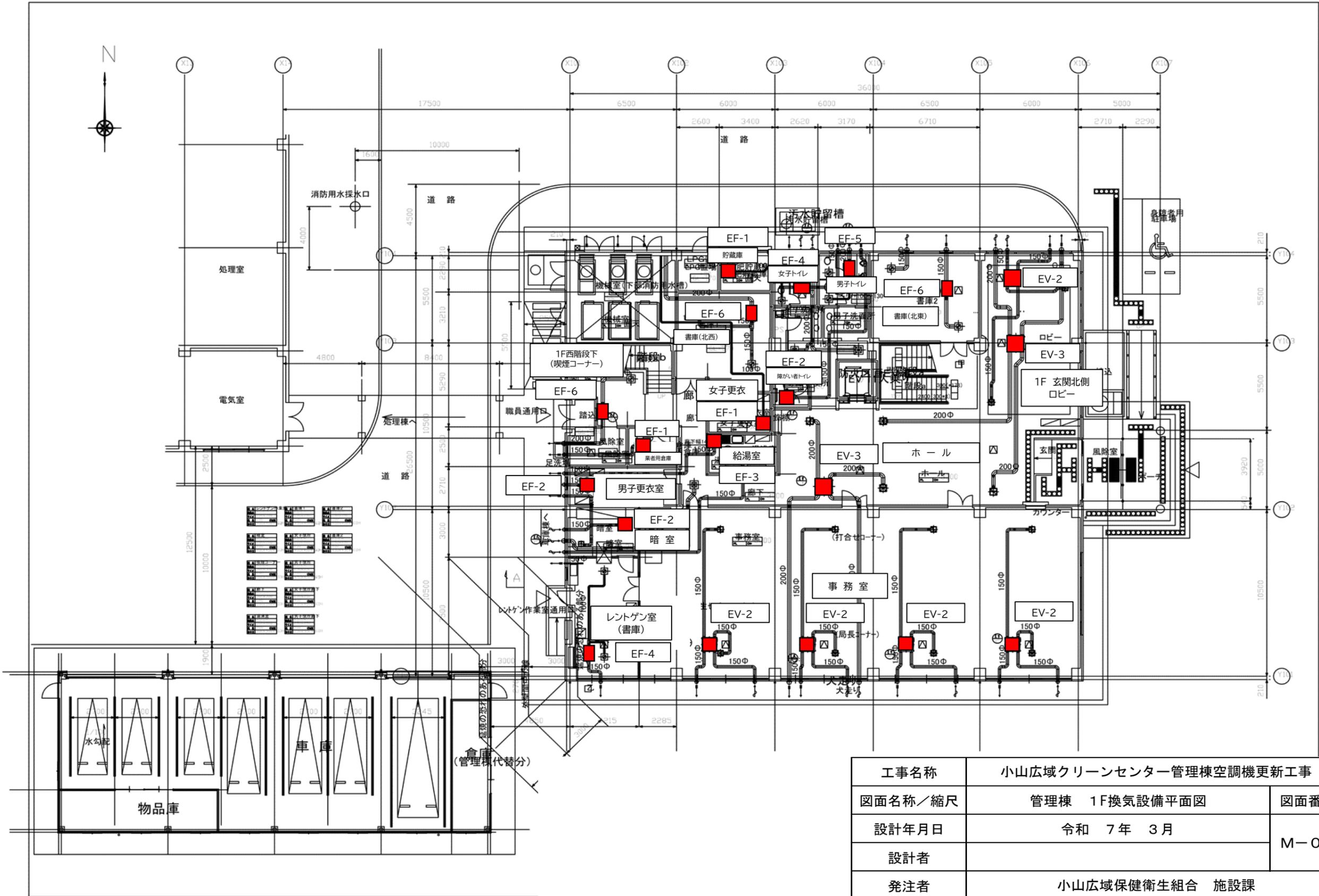
空調 換気 系統図

工事名称	小山広域クリーンセンター管理棟空調機更新工事	
図面名称/縮尺	管理棟 空調 換気系統図	図面番号
設計年月日	令和 7年 3月	M-05
設計者		
発注者	小山広域保健衛生組合 施設課	

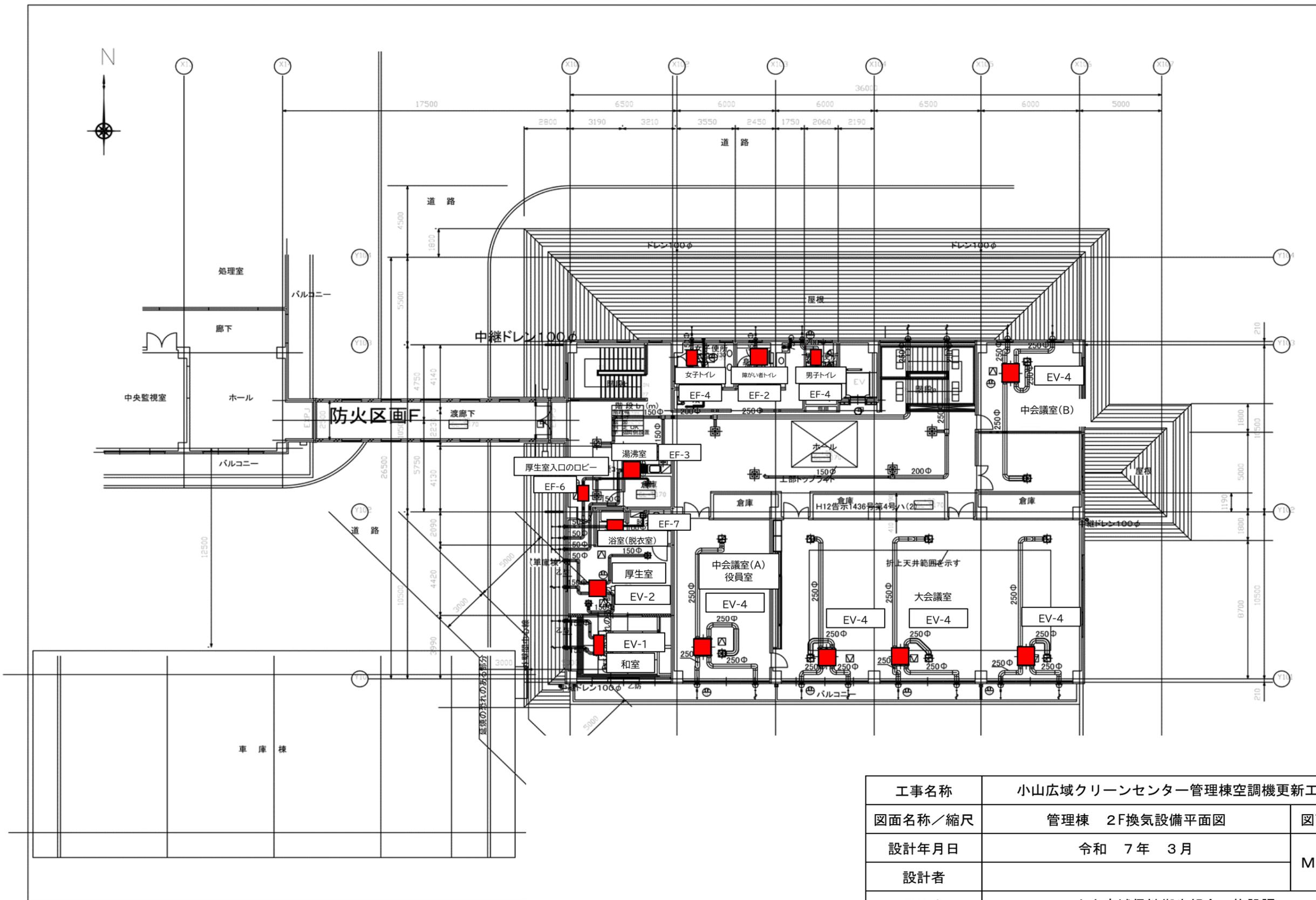


工事名称	小山広域クリーンセンター管理棟空調機更新工事	
図面名称/縮尺	管理棟 1F空調設備平面図	図面番号
設計年月日	令和 7年 3月	M-06
設計者		
発注者	小山広域保健衛生組合 施設課	





工事名称	小山広域クリーンセンター管理棟空調機更新工事	
図面名称/縮尺	管理棟 1F換気設備平面図	図面番号
設計年月日	令和 7年 3月	M-08
設計者		
発注者	小山広域保健衛生組合 施設課	



工事名称	小山広域クリーンセンター管理棟空調機更新工事	
図面名称/縮尺	管理棟 2F換気設備平面図	図面番号
設計年月日	令和 7年 3月	M-09
設計者		
発注者	小山広域保健衛生組合 施設課	